

平成29年度 基本事業評価シート（平成28年度実績評価）

政策 01 安全・安心に暮らせるまち
施策 02 循環型社会の形成
基本事業 03 廃棄物の適正処理
主管課： 生活環境課
関係課：

1 基本事業の目的

対象（誰、何を対象としているか）	意図（どのような状態にしたいのか）
市民、市内事業者	ごみの分別を徹底し、再利用可能な資源の有効利用を図る。

2 基本事業の成果状況（意図の達成度を図る成果指標とその動向）

分別収集に取り組んでいる市民の割合 (%) 生活環境課					
基準値 (H26)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値 (H33)
82.10	80.00	79.00	80.00	80.00	90.00
向上指針	上がると良い	(状況) 平成28年度は前年度比で1ポイントの減、基準値からも3.1ポイント減の79%とやや下降気味です。 (原因) アンケート結果によると、20歳代の取組割合が53.9%と他の年代と比較して著しく低い数値（10歳代でも83.3%）となっていることから、関心を持ってもらえるよう、SNSなどを活用し、分別収集に対する理解を求めていく必要があります。			
対前年度	横ばい				
目標達成度	低				
次年度課題	課題とする				

不法投棄の苦情発生件数（年間） (件) 生活環境課					
基準値 (H26)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値 (H33)
23.00	23.00	17.00	15.00	15.00	15.00
向上指針	下がると良い	(状況) 昨年度より6件減（26%減）となり結果は好転しましたが、毎年度状況は異なることから、引き続き監視の目を強めていく必要があります。 (原因) 市内の不法投棄は、農地や雑木林周辺などの人目につきにくい場所が狙われ、かつ投棄者は市内在住者とは限らないケースも多く、対策には苦慮していますが、ケースにより警察の協力を仰ぐ必要があります。			
対前年度	向上				
目標達成度	中				
次年度課題	課題とする				

基準値 (H26)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値 (H33)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

基準値 (H26)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値 (H33)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

基準値（H26）	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値（H33）
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

3 基本事業に係るコスト（単位：千円）

	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
	決 算	決 算	決 算	予 算	見 込
事業費合計	426,355	491,635	585,200	605,883	626,200
人件費	0	0	10,668	0	0
トータルコスト	426,355	491,635	595,868	605,883	626,200

4 基本事業の推進状況と課題

前年度の取組内容、成果及び次年度以降に向けた課題

分別方法の周知は、若者層に向けたSNSの活用等、新たな取組の必要性を感じているところであり、関心を高め理解を得ていきたいと考えています。 不法投棄は、何より「捨てづらい」環境を生み出すことが必要であることから、UD監視員のみならず、地域の方々の協力を求め、監視の目を強めていく方策を検討していきます。	推進状況	一部停滞あり
	次年度への課題	課題あり
	成果方向性	向上
	コスト方向性	維持

5 基本事業を構成する事務事業の評価

[illegible]